

健康経営の推進について

2026 年 10 月 1 日

シチズンマシナリー株式会社

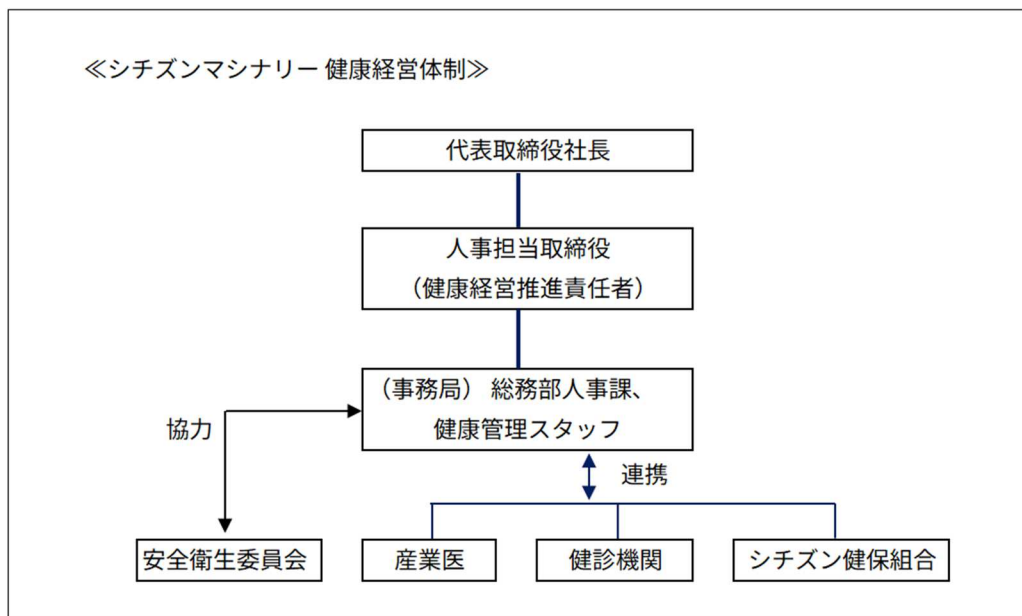
■健康経営方針

シチズングループは、「市民に愛され市民に貢献する」という企業理念に基づき、企業の持続的成長とグループ全社で活躍する従業員のウェルビーイングの実現に向けて健康経営に取り組みます。

■健康経営宣言

当社は、従業員一人ひとりが心身ともに健康で生き活きと働けることが重要であると考えています。シチズングループ方針の下、健康・安全で働きやすい職場づくりに取り組み、従業員一人ひとりの健康の保持・増進活動を推進していきます。

■推進体制



健康経営の推進体制は、社長を最高責任者とし、人事担当取締役を健康経営推進責任者とします。事務局である総務部人事課および健康管理スタッフが企画・実務を担い、産業医、健診機関およびシチズン健康保険組合と連携するとともに、安全衛生委員会や労働組合等から意見を聴取し、協力を得ながら取り組みを進めます。また、健康情報の発信やセミナー等を通じてヘルスリテラシーの向上を図り、従業員の主体的な健康づくりを支援します。

■健康の保持・増進への取り組み

当社は以下の取り組みを通じて、従業員の健康増進と働きがいの向上を図るとともに、プレゼンティーズム※1 およびアブセンティーズム※2 の低減ならびにワークエンゲージメントの向上を目指します。

1. 高血圧予防の推進

高血圧リスク者の低減を重点課題とし、定期健康診断の受診徹底、再検査受診勧奨、特定保健指導の活用を通じて生活習慣病の重症化予防に取り組みます。また、血圧上昇や睡眠の質の低下につながる飲酒習慣の改善に向けて、適正飲酒に関する情報提供や啓発活動を推進します。

2. 睡眠・休養の質向上

睡眠休養度は当社における重要健康課題の一つです。睡眠に関するセミナーや情報提供を通じて従業員の十分な休養確保を支援し、心身の健康維持と業務パフォーマンスの向上を図ります。

3. メンタルヘルス対策の強化

ストレスチェックの実施と活用、産業医面談、ラインケア教育などを継続し、メンタルヘルス不調の未然防止と早期対応に努めます。

4. 働きがいの向上

ワークエンゲージメント向上を重要指標として位置づけ、コミュニケーション活性化や働きやすい職場づくりを推進し、従業員がやりがいと誇りを持って働ける環境を整備します。

■目標指標

取り組み内容	施 策	2025 年度実績	2030 年度目標
高血圧予防の推進 (高血圧リスク者低減)	・再検査勧奨継続 ・特定保健指導の受診勧奨 ・減塩・適正飲酒セミナー実施または動画配信 ・ハイリスク者面談 ・禁煙推進	(高血圧者率) 40.9%	35%以下
睡眠・休養の質向上 (睡眠休養不足による生産性の低下)	・睡眠啓発動画配信または睡眠セミナー実施 ・有給休暇取得促進 ・運動習慣定着に向けた情報提供	(睡眠休養不足者率) 47.5%	40.0%以下
メンタルヘルス対策の強化	・産業医・看護師面談の継続 ・外部カウンセラー面談の活用 ・ストレスチェックの実施と活用	・ストレスチェック受検率 99.8% ・高ストレス者率 13.7% (高ストレス者 110 人／対象者 801 人)	100% 10%
働きがいの向上 (活力、やりがい不足)	・目標管理面談の徹底 ・エンゲージメントスコアの可視化 ・エンゲージメント向上施策の継続	ワークエンゲージメントスコア 33.2	35.0 以上

※1：プレゼンティーズム：出勤しているものの、心身の不調により業務パフォーマンスが低下している状態

※2：アブセンティーズム：心身の不調、病気やけがにより欠勤、休業、遅刻または早退している状態